

報告のねらい

- ・ 海拔ゼロメートル地帯が広がる名古屋市南区の道徳・柴田・白水・千鳥・星崎学区は、1959年9月の伊勢湾台風で大きな被害を受けた地域である。
- ・ この地域は、10年以内に20～30%、50年以内に90%の確率で起きると予測される南海トラフ巨大地震でも大きな被害が見込まれており、防災・減災対策は喫緊の課題である。
- ・ 今回の報告では、防災リーダーへのインタビュー調査と質問紙調査の結果を踏まえて、コミュニティ防災の現状を明らかにし、そこから見えてきた課題について検討する。

第4回震災問題研究交流会

南海トラフ巨大地震被害予想地域における コミュニティ防災の現状と課題 — 名古屋市南区の事例 —

黒田由彦

(椋山女学園大学文化情報学部 / 名古屋大学環境学研究所地震火山研究センター)

若山幸大

(名古屋大学環境学研究所修士課程)

早稲田大学戸山キャンパス33号館3階

2018年3月23日

第1表 名古屋市の区別世帯数と人口

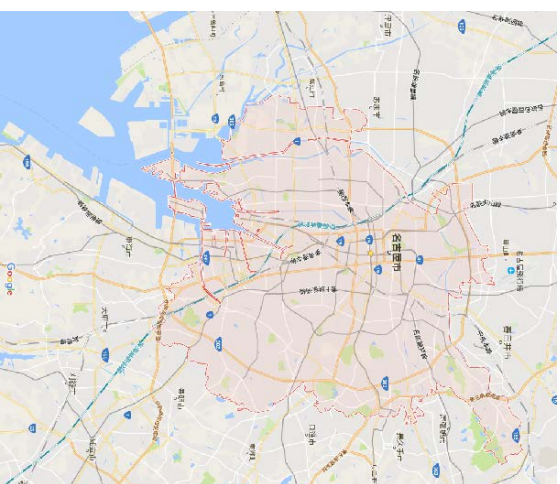
区別	人口総数		世帯数		性別		世帯別人口		人口		人口		
	男	女	世帯数	平均世帯人数	男	女	人口	人口	人口	人口	人口	人口	
全市	326,444	326,444	1,057,986	2,296,014	1,133,246	1,162,769	97.5	2.17	7,033	-	2,276,590	19,424	0.85
南区	18,446	61,208	136,992	69,926	67,666	67,666	102.5	2.24	7,421	10	137,328	▲386	▲0.24
千種区	18,118	86,099	164,499	80,331	84,168	84,168	95.4	1.93	9,048	4	163,644	▲85	0.52
東区	7,771	41,279	78,079	37,270	40,899	40,899	91.3	1.89	10,127	15	76,690	2,419	3.20
北区	17,533	76,340	163,595	79,432	84,133	84,133	94.4	2.17	9,332	6	163,044	541	0.33
西区	17,933	69,929	149,149	73,933	75,216	75,216	98.3	2.13	8,318	8	146,239	2,890	1.98
中川区	16,530	66,040	133,275	67,601	66,674	66,674	102.9	2.02	8,176	11	135,719	▲2,444	▲1.80
中区	9,399	53,430	83,210	40,670	42,584	42,584	95.6	1.96	8,871	14	81,820	1,380	1.70
鶴見区	10,944	56,234	107,200	53,647	53,563	53,563	100.2	1.94	9,799	12	105,683	1,517	1.44
瑞穂区	11,222	48,707	105,384	50,765	54,619	54,619	92.9	2.16	9,393	13	104,953	431	0.41
熱田区	8,200	31,819	65,903	32,535	33,368	33,368	97.5	2.07	8,037	16	66,097	836	1.28
ゆいぐい	3,202	96,271	220,301	109,209	111,092	111,092	98.3	2.31	6,980	2	220,031	240	0.11
緑区	45,693	61,540	146,789	73,663	73,136	73,136	100.7	2.39	3,217	9	144,759	2,033	1.40
守山区	34,011	69,616	172,899	85,063	87,336	87,336	98.0	2.48	5,084	3	171,403	1,496	0.87
緑区	37,919	96,179	241,898	119,098	122,800	122,800	97.0	2.54	6,381	1	238,142	3,769	1.58
名東区	19,445	73,925	164,119	79,186	84,933	84,933	93.2	2.22	8,438	5	165,390	739	0.45
天白区	21,586	74,320	162,792	81,000	81,732	81,732	99.1	2.19	7,641	7	159,671	3,061	1.92

注1) 調査は、国土交通省地域情報「平成27年国勢調査結果(国勢調査)」による。性別、年齢区分は7歳未満の児童を除く。人口は、平成27年10月1日現在の人口を指す。人口増減率は、平成16年10月1日の人口を基準として算出した。人口増減率は、平成16年10月1日の人口を基準として算出した。人口増減率は、平成16年10月1日の人口を基準として算出した。

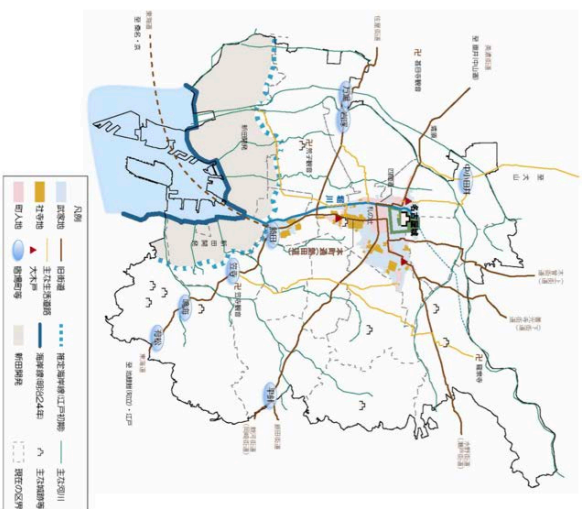
注2) 世帯数と人口は、平成27年国勢調査結果(国勢調査)による。世帯数は、世帯数調査の結果に基づき算出されたものである。

『平成27年 南区の世帯数と人口』名古屋市南区役所

名古屋市 南区



江戸時代の都市構造



<http://www.city.nagoya.jp/kankebunkakoryu/cmsfiles/contents/0000023/23018/02honpen2.pdf>

名古屋市区別人口の推移

